

2026年度 シラバス(授業内容)

昼間部 2年 ブライダル科 ウエディングプランナーコース ビューティスタイリストコース

1.シラバスとは

シラバスは、授業の内容を予め受講者に知らせるもので、到達目標・使用教材・単位数等が記載されています。当校の教育理念は「ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成」です。ホスピタリティとはお客様をおもてなしすること、心配り・気配り・思いやりを意味します。相手の立場に立って考え、行動できる人間を育成することを念頭にカリキュラム編成をしています。同時に卒業後、即戦力として活躍できるよう専門分野においても基礎・応用からの実践教育を取り入れたカリキュラムとなっています。

2.科目編成(カリキュラム)の概要

科目編成は、共通科目と専門科目です。

全科目が必修科目となり、卒業にはすべての単位取得が必要です。

(1) 共通科目: 人間力を高めること、職業人として必要なビジネス教養を身に付ける科目構成です。

(2) 専門科目: 各校各コースの専門分野に即した科目構成です。



学校法人 中村学園

国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校

2026年度昼間部2年 ブライダル科ウエディングプランナーコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	4	3	2	3	12
	専門科目	13	16	13	14	56
合計		17	19	15	17	68

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

2025年度入学生 ブライダル科 ウエディングプランナーコース 履修科目・単位一覧(前期13週・後期13週)																	
	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期				
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	
共通科目	キャリアデザインⅠ	演	1	26	キャリアデザインⅡ	演	1	26					ビジネスコミュニケーションⅡ	演	1	26	
	ビジネスコミュニケーションⅠ	演	1	26										デジタルスキルⅣ	演	1	26
	デジタルスキルⅠ	演	1	26	デジタルスキルⅡ	演	1	26	デジタルスキルⅢ	演	1	26	デジタルスキルⅣ	演	1	26	
	Let's Speak EnglishⅠ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅡ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅢ	演	1	26	Let's Speak EnglishⅣ	演	1	26	
	小計				小計				小計				小計				
	4 104				3 78				2 52				3 78				
必修科目	ブライダル総論Ⅰ	講	1	26	ブライダル総論Ⅱ	講	1	26	ブライダル総論Ⅲ	講	1	26	ブライダル総論Ⅳ	講	1	26	
	イベントプロモーションⅠ	演	2	52	イベントプロモーションⅡ	演	2	52	イベントプロモーションⅢ	演	2	52	イベントプロモーションⅣ	演	2	52	
	業界ガイド	講	1	26	ブライダルセールスⅠ	演	1	26	ブライダルセールスⅡ	演	1	26	ブライダルセールスⅢ	演	1	26	
	ユニバーサルマナー	演	1	26	ブライダルファッション洋装Ⅰ	演	1	26	ブライダルファッション洋装Ⅱ	演	1	26					
	トータルビューティⅠ	演	1	26	トータルビューティⅡ	演	1	26	ブライダルファッション和装Ⅰ	演	1	26	ブライダルファッション和装Ⅱ	演	1	26	
	サービスオペレーションⅠ	演	1	26	BC技能検定対策	講	1	26	ジュエリー入門	講	1	26	サービスオペレーションⅡ	演	1	26	
	色彩検定Ⅰ	講	1	26	色彩検定Ⅱ	講	1	26	空間コーディネートⅠ	演	1	26	空間コーディネートⅡ	演	1	26	
	宿泊オペレーションⅠ	演	1	26	話し方入門	演	1	26	宿泊オペレーションⅡ	演	1	26	接客手話	演	1	26	
	ブライダルフォトⅠ	演	1	26	ブライダルサウンド	演	1	26	ブライダルフォトⅡ	演	1	26	ブライダルフラワー	演	1	26	
	ブライダルムービーⅠ	演	1	26					海外ウエディング研究	講	1	26	ブライダルムービーⅡ	演	1	26	
	料理解説	講	1	26					Wedding English	講	1	26	飲料解説	講	1	26	
	ホスピタリティ	演	1	26					社会人教養Ⅰ	講	1	26	社会人教養Ⅱ	講	1	26	
														日本の作法と文化	講	1	26
														SNSマーケティング	演	1	26
		企業実習				実	6	200									
		小計				小計				小計				小計			
	13 338				16 460				13 338				14 364				
計	1年前期 合計				1年後期 合計				2年前期 合計				2年後期 合計				
	17 442				19 538				15 390				17 442				
	1年 合計								2年 合計								
	36 980								68 1,812								
	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期				
行事・研修	オリエンテーション(日帰り)				就職ガイダンス				オリエンテーション				中村学園祭				
	スポーツ大会				選考対策セミナーⅠ・Ⅱ				スポーツ大会				リアルウエディング(イベントプロデュース)				
	ステイマナー研修(1泊2日)				中村学園祭												
					国内ウエディング研修(1泊2日)												
					ブライダル見学会(成果発表)												

2026 年度昼間部 2 年 ブライダル科 ビューティスタイリストコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	4	3	2	3	12
	専門科目	13	16	13	14	56
合 計		17	19	15	17	68

各期全単位を取得すること。

必修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

2025年度入学生 ブライダル科ビューティスタイリストコース 履修科目・単位一覧(前期13週・後期13週)																							
	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期										
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数							
共通科目	キャリアデザイン I	演	1	26	キャリアデザイン II	演	1	26					ビジネスコミュニケーション II	演	1	26							
	ビジネスコミュニケーション I	演	1	26										デジタルスキル IV	演	1	26						
	デジタルスキル I	演	1	26	デジタルスキル II	演	1	26	デジタルスキル III	演	1	26	デジタルスキル III	演	1	26							
	Let's Speak English I	演	1	26	Let's Speak English II	演	1	26	Let's Speak English III	演	1	26	Let's Speak English III	演	1	26							
	Let's Speak English I	演	1	26	Let's Speak English II	演	1	26	Let's Speak English III	演	1	26	Let's Speak English IV	演	1	26							
	小計		4	104	小計		3	78	小計		2	52	小計		3	78							
必修科目	ブライダル総論 I	講	1	26	ブライダル総論 II	講	1	26	ブライダル総論 III	講	1	26	ブライダル総論 IV	講	1	26							
	イベントプロモーション I	演	2	52	イベントプロモーション II	演	2	52	イベントプロモーション III	演	2	52	イベントプロモーション IV	演	2	52							
	ブライダルファッション洋装 I	演	1	26	ブライダルファッション洋装 II	演	1	26	ブライダルファッション洋装 III	演	1	26	ブライダルファッション洋装 IV	演	1	26							
	ブライダルファッション和装 I	演	1	26	ブライダルファッション和装 II	演	1	26	ブライダルファッション和装 III	演	1	26	ブライダルファッション和装 IV	演	1	26							
	トータルビューティ I	演	1	26	トータルビューティ II	演	1	26	ブライダルビューティ I	演	1	26	ブライダルビューティ II	演	1	26							
	サービスオペレーション	演	1	26	BC技能検定対策	講	1	26	ジュエリー入門	講	1	26	ブライダルネイル	演	1	26							
	色彩検定 I	講	1	26	色彩検定 II	講	1	26	パーソナルカラー I	演	1	26	パーソナルカラー II	演	1	26							
	ブライダルフォト	演	1	26	ブライダルフラワー I	演	1	26	ブライダルフラワー II	演	1	26	接客手話	演	1	26							
	業界ガイド	講	1	26	ヘアメイク I	演	1	26	皮膚学	講	1	26	ヘアメイク II	演	1	26							
	ユニバーサルマナー	演	1	26					社会人教養 I	講	1	26	社会人教養 II	講	1	26							
	料理解説	講	1	26					ビューティ学 I	演	1	26	ビューティ学 II	演	1	26							
	ホスピタリティ	演	1	26					ドレスソーイング I	演	1	26	ドレスソーイング II	演	1	26							
														日本の作法と文化	講	1	26						
		企業実習				実	6	200															
		小計		13	338	小計		16	460	小計		13	338	小計		14	364						
計	1年前期 合計				1年後期 合計				2年前期 合計				2年後期 合計										
	17				442				19				538										
	1年 合計				36				980				2年 合計				32				832		
				2年間 総合計												68				1,812			

	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
行事・研修	オリエンテーション(日帰り) スポーツ大会 ステイマナー研修(1泊2日)	就職ガイダンス 選考対策セミナー I・II 中村学園祭 国内ウエディング研修(1泊2日) ブライダル見学会(成果発表)	オリエンテーション スポーツ大会	中村学園祭 リアルウエディング(イベントプロデュース)

共通科目

25年度シラバス（授業計画）

科目名	デジタルスキルⅢ・Ⅳ			科目区分	共通科目
対象	全学科			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：担当講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/>	実務経験内容：			
授業概要	現代社会において、基本的なパソコン操作は必須スキルです 基礎的なPC操作を理解するとともに、Word Excelの基本操作を修得します				
到達目標	アプリケーションの起動やファイル操作をはじめ、Word Excelを使用した簡易的な文書作成ができることを目標とします。また、文書作成において重要なタッチタイピングスキルを“ホームポジションを意識して両手で文字が打てるレベル”まで伸ばしましょう				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書 教材	<ul style="list-style-type: none"> ・「30時間アカデミック情報リテラシー Office2016」(実教出版) ・USBメモリ 				
授業計画	1 power point 基礎,等	1 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	2 power point 基礎,等	2 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	3 power point 基礎,等	3 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	4 power point 基礎,等	4 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	5 power point 基礎,等	5 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	6 power point 基礎,等	6 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	7 power point 基礎,等	7 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	8 power point 基礎,等	8 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	9 power point 基礎,等	9 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	10 power point 基礎,等	10 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	11 power point 基礎,等	11 Excel・Word・power point 応用,復習等			
	12 テスト前予習	12 テスト前予習			
	13 テスト返却,確認	13 テスト返却,確認			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	Let's Speak English III・IV			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：Native teacher				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：			
授業概要	Anyone can speak English with foreigners with some effort. Simple key sentences and concepts are practiced through conversation, listening, and activities. Classes are divided by level, but all classes are taught in English only, with a native English speaker.				
到達目標	Communication in simple English about everyday topics. Students will be able to communicate with people from different countries and cultures.				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	Speak Now Level 1 Student Book (Oxford)				
授業計画	1 Talking about a place		1 Talking about quantities		
	2 Asking for and giving suggestions		2 Talking about needs		
	3 Talking about locations		3 Talking about what you eat & healthy eating habits		
	4 Asking for & giving directions		4 Asking about & describing food		
	5 Review for test		5 Review for test		
	6 Speaking test 1		6 Speaking test 1		
	7 Asking about & giving prices		7 Talking about past events		
	8 Bargaining for a lower price		8 Asking about past events		
	9 Talking about frequency		9 Introducing news & reacting to news		
	10 Describing features		10 Talking about future plans		
	11 Review for test		11 Review for test		
	12 Speaking test 2		12 Speaking test 2		
	13 Review		13 Review		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ビジネスコミュニケーションⅡ		科目区分	共通科目
対象	全学科 全コース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：担当講師			
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/>	実務経験内容：		
授業概要	観光ビジネス業界にふさわしいマナーや必要知識を身に付けること。 ビジネスマナーを基にロールプレイを交えた内容で学ぶ。			
到達目標	新社会人として必要なビジネスマナーに関する知識を習得し、体現できること。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	秘書検定合格教本2・3級 新星出版社（1年次購入済み）			
授業計画	1 年金・税・保険の知識			
	2 組織（役職）と部門について			
	3 慶弔に関する知識とマナー			
	4 領収書の記入方法			
	5 その他ビジネス用語			
	6 アポイントから訪問・来訪マナー、名刺交換			
	7 上座・下座			
	8 企業訪問 実践ロールプレイ			
	9 電話の受け方と取り次ぎ方、メモの残し方			
	10 電話応対 実践ロールプレイ			
	11 上手な聞き方、話し方			
	12 命令・指示、忠告・注意の受け方			
	13 まとめと振り返り			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

ウエディングプランナーコース

専門科目

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダル総論Ⅲ・Ⅳ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：東海林 恵			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：ホテルにてウエディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り		
授業概要	ウエディングプランナーにとって、ご成約いただいたお客様と信頼関係を築きながら、当日までのお打合せを進めることは、責任を伴う重要な業務の一つです。 成約～当日までのスケジュールに基づいて、商品アイテム一つ一つの知識を深め、打合せの進め方・手配方法について習得し、実践します。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・成約～当日～アフターフォローまでの一連の流れを習得する。 ・打合せスケジュールに基づいて商品知識を身につけ、打合せの進め方・手配方法を習得する。 ・多様化が進む結婚式で、幅広いご提案ができるよう対応スキル・知識を身につける。 			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：			
教科書教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルコーディネーターテキストスタンダード（日本ブライダル文化振興協会） ※1年次購入済み ・講師オリジナルプリント 			
授業計画	1 成約業務①	1 写真・映像アイテム		
	2 ②【ロ-プレ】約款/申込書/内金支払	2 料理①		
	3 打合せスケジュール①初回打合せ	3 ②【ロ-プレ】お料理プレゼンテーション		
	4 打合せスケジュール②中間打合せ	4 音響・著作権		
	5 打合せスケジュール③最終打合せ	5 見積①【ワ-ク】見積作成		
	6 招待状①	6 ②【ロ-プレ】見積説明		
	7 ②【ロ-プレ】スケジュール案/セールス/注文	7 手配業務【ワ-ク】手配書の作成		
	8 当日スケジュール	8 最終打合せ①		
	9 披露宴進行・演出	9 ②【ロ-プレ】		
	10 席次①	10 最終打合せ～当日業務①		
	11 ②【ロ-プレ】会場レイアウト	11 ②【ロ-プレ】受書作成/持込品搬入		
	12 ③【ワ-ク】席次確認	12 バウリニューアル		
	13 引出物	13 授かり婚・パパママ婚		
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	イベントプロモーションⅣ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：4単位	時間数
担当	講師名：塚本 綾/柳堀 絵里菜/松島 雄二/佐藤 ゆみ/清水 由紀子/山城 ゆき子			
	実務経験：有・無	実務経験内容：ホテルウエディング・フリープランナー経験あり ホテルウエディングプランナー経験10年 ブライダル撮影歴は6年以上で合計300組以上の撮影経験あり フリーランスのヘアメイクアーティストとして実務経験約30年 カルチャースクール、他で講座を行う ホテル接客応対経験有、調理師・ヨガインストラクター資格経験有		
授業概要	一年次で実現したイベント、授業や研修業務で学んだ知識と経験を活かし、より技術の向上を図り、集大成となるイベント制作を実現させる。 「リアルウエディング」では、新郎新婦の想いをカタチにするために、ともに共感し最後まで新郎新婦に寄り添いながら結婚式の企画、準備、当日運営まで全うする。			
到達目標	基礎知識・技術の向上を図り、イベント制作に活かせるようにする。 個人の知識習得にとどめることなく、グループで考えや思い、知識を共有することの大切さ、その過程の重要性を認識し、生涯一度のセレモニーの重責と達成感を体験し、チームワークと自己成長を図る。			
検定資格	なし・必修・任意 名称：			
教科書	なし			
授業計画	1・2 授業概要、前期内容の振り返り	27・28 リハーサル		
	3・4 ブライダルムービーの基礎理解・現場資料を用いた企画立案/グループワーク①（トータルコーディネート、アメント、ヘアメイク、アクセサリー）	29・30 ウエディングブーケの基礎知識・ブーケ作成／免疫力アップ／シーリングスタンプ体験		
	5・6 お客様との打合せ準備・ロールプレイング	31・32 お客様打合せ準備、ロープレ		
	7・8 個人制作①（企画・撮影）②（編集・上映） ／相モデルにてヘアアレンジ	33・34 お客様打合せ⑥ 席次・ヘアメイクリハーサル・衣装		
	9・10 お客様との打合せ④	35・36 ブライダルのフラーアイテムについて 小テスト・ウェルカムボード作成／自律神経とアロマテラピー		
	11・12 チーム制作の基礎（企画立案・役割分担）チーム制作①（企画・構成） ／セルフプロデュースヘアメイク	37・38 本番に向けて リハーサル		
	13・14 役割ごとに準備	39・40 最終打合せに向けて、確認事項		
	15・16 役割ごとに準備、打合せ確認、ロープレ	41・42 お客様最終打合せ⑦ 本番に向けて		
	17・18 チーム制作②（撮影・編集）③（仕上げ・上映・成果発表） ／グループワーク②（ドレス、ヘアメイク、アクセサリー）	43・44 本番に向けて、持込品準備		
	19・20 お客様との打合せ⑤ 衣装他	45・46 リアルウエディング振り返り		
	21・22 花と道具の基礎知識 ロボットワーク・リングピロー作成 ／集中とリラックス・モダンカラーグラフィック1	47・48 お客様にお渡し物準備・制作		
	23・24 リハーサル準備	49・50 お客様にお渡し物準備・制作		
25・26 ブライダルフラーの歴史・小テスト・ブートニア作成 ／集中とリラックス・モダンカラーグラフィック2	51・52 お客様打合せ（制作物お渡し）			
成績評価方法	出席状況・授業態度・参加意欲・制作過程での理解度判断、レポート提出、発表の完成度等を総合して判断します。イベント当日の出席は必須（公欠以外の欠席はD評価）			
成績評価基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	イベントプロモーションⅢ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース・ビューティストイリス トコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：4単位	時間数	前期：104時間
担当	講師名：塚本 綾/柳堀 絵里菜/戸嶋 穂高/清水 由紀子				
	実務経験：有・無	実務経験内容：ホテルウエディング・フリープランナー経験あり ホテルウエディングプランナー経験10年 写真業界にて長年勤務。結婚式を中心に幅広く撮影を行っている カルチャースクール、他で講座を行う			
授業概要	一年次で実現したイベント、授業や研修業務で学んだ知識と経験を活かし、より技術の向上を図り、 集大成となるイベント制作を実現させる。 「リアルウエディング」では、新郎新婦の想いをカタチにするために、ともに共感し最後まで新郎新婦に 寄り添いながら結婚式の企画、準備、当日運営まで全うする。				
到達目標	基礎知識・技術の向上を図り、イベント制作に活かせるようにする。 個人の知識習得にとどめることなく、グループで考えや想い、知識を共有することの大切さ、その過程の 重要性を認識し、生涯一度のセレモニーの重責と達成感を体験し、チームワークと自己成長を図る。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書 教材	なし				
授業計画	1・2	授業概要、イベント振り返り	27・28	提案内容の立案、企画書作成	
	3・4	リアルウエディングに向けて	29・30	企画書作成、プレゼンテーション準備	
	5・6	構図・三層構造・ポートレート・イメージカット/ 花冠作成(生花)	31・32	企画書作成、プレゼンテーション準備	
	7・8	リアルウエディング準備(接客の流れ・役割)	33・34	企画書作成、プレゼンテーション準備	
	9・10	動きを撮る・写真デザイン/クラッチアップ・ラッピング ブリザードフラワー(小作品作成)	35・36	ロールプレイング(プレゼンテーション)	
	11・12	アンケートについて	37・38	ロールプレイング(プレゼンテーション)	
	13・14	フォトワーク・いまを残す写真撮影/ ヘッドドレス作成(アートフラワー)	39・40	お客様との打合せ②(プレゼンテーション)	
	15・16	ヒアリング準備	41・42	プレゼンテーション振り返り・打合せに向けて	
	17・18	ロールプレイング(ヒアリング)	43・44	ロールプレイング(打合せ)	
	19・20	ファーストコンタクト①(ヒアリング)	45・46	お客様との打合せ③	
	21・22	提案内容の立案、会場見学に向けて	47・48	制作物準備	
	23・24	会場見学	49・50	制作物準備	
25・26	提案内容の立案、企画書作成	51・52	制作物準備		
成績評価 方法	出席状況・授業態度・参加意欲・制作過程での理解度判断、レポート提出、発表の完成度等を総合して 判断します。イベント当日の出席は必須（公欠以外の欠席はD評価）				
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルセールスⅡ・Ⅲ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウエディングプランナーコース・ ビューティースタ일리ストコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：柳堀絵里菜・東海林恵			
	実務経験：有・無	実務経験内容：ホテルにてウエディングプランナー、宴会サービスを経験		
授業概要	1年生で習得した新規セールスの流れを理解し、式・披露宴・結納・婚約式の本質を理解し、意味や魅力を考え、伝えるコミュニケーション力を習得していきます。 ブライダルセールスⅡまでで習得したヒアリングの手法から更にステップアップし、様々なお客様の要望に対するプランニングや接客方法を学んでいきます。			
到達目標	接客の流れを理解してコーディネーターとしての言葉の表現・立ち居振る舞いをマスターする ブライダルの企画力・提案力をつける。 ヒアリングで得た内容を演出や装飾などの提案に落とし込み、お客様のニーズに合わせた提案をする力をつける			
検定資格	なし・必修・任意 名称：			
教科書 教材	ブライダルコーディネーターテキストスタンダード（日本ブライダル文化振興協会） ※プリント配布			
授業計画	1 【感性磨き】画像を切り抜き、言語化する。	1 マネジメント業務について①		
	2 【外見分析】私服のスナップ予算感を予測する。	2 マネジメント業務について②		
	3 【テーマウエディングの概念】	3 ブライダル市場について		
	4 【アンケート読み込みワーク】	4 トラブル対応、クレーム対応法		
	5 【ヒアリング：深掘り RP①（過去・現在）】	5 新規接客（アンケートを元にヒアリング～初期提案）		
	6 【ヒアリング 深掘り RP②（未来・期待）】	6 筆記テスト・振り返り		
	7 【プランニングシート作成】	7 【グループワーク：プランニング】		
	8 【コンセプトボード作成】	8 ヒアリング準備、各チームヒアリング		
	9 【具体的提案の立案（論拠）】	9 プレゼンテーション準備①ご提案ツール作成		
	10 【BC 検定 2 級対策 RP①】	10 プレゼンテーション準備②ご提案ツール作成		
	11 【BC 検定 2 級対策 RP②】	11 プレゼンテーション準備③ご提案ツール作成		
	12 振り返りと期末テスト	12 新郎新婦へのプレゼンテーション①		
	13 リアルウエディングに向けて	13 新郎新婦へのプレゼンテーション②		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルファッション洋装Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数 1	前期：1単位	時間数	前期：26時間
担当	講師名：安藤 李奈				
	実務経験：有・無	実務経験内容：衣装会社にてドレスコーディネーター歴10年			
授業概要	ブライダル衣装の取り扱い、展示、フィッティング技術を通して実践力を養う。素材やアクセサリーによる印象の違いを理解し、花嫁・花婿それぞれに最適なコーディネート提案する力を身につける。				
到達目標	ドレスコーディネーターとして求められるフィッティング技術およびコーディネート・提案力を身につけ、現場で実践できる力を養う。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：フォーマルスペシャリスト検定準2級				
教科書 教材	日本のドレスコーディネーター育成プログラム（1年次購入済み） ルームシューズ/白手袋（1年次購入済み）				
授業計画	1【商品・空間の使い方】衣装やアクセサリーの扱い方・フィッティングルームの使い方				
	2【衣装展示】ドレスラックの並べ方・ボディの見せ方				
	3【衣装のお見立て】素材や小物で変わる印象の違いを学ぶ				
	4【自己分析】自分に似合うドレス・アクセサリーのセレクト（サイズ/ウエディング・カラードレス）				
	5【ドレスフィッティング】フィッティング技術習得・トータルコーディネート				
	6【他者分析】相手に似合うドレス・アクセサリーのセレクト（ウエディング・カラードレス）				
	7【ドレスフィッティング】フィッティング技術・トータルコーディネート				
	8【新郎衣装】フィッティング技術・トータルコーディネート				
	9【花嫁のアテンド】ドレスを着た花嫁のアテンドテクニック				
	10【花嫁のアテンド】新郎新婦の美しい立ち居振る舞い				
	11【衣装トータルコーディネート提案】イメージに合わせた衣装のセレクト・発表準備				
	12【衣装トータルコーディネート提案】イメージに合わせた衣装のセレクト・発表準備				
	13【衣装トータルコーディネート提案】発表				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験90%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験60%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルファッション和装Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：担当講師(前期/後期)、塚本綾(後期)				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：老舗百貨店（日本橋本店）にてブライダルサロン担当和装着付け師範			
授業概要	Ⅰ 和の婚礼衣裳を始め、和装全般を学び「きもの文化検定」に繋がります Ⅱ 着物を一人で着ることを目指し、和装に於ける立ち居振る舞いも学びます				
到達目標	Ⅰ 着物全般の知識を身に着け、ドレスコーディネーターとして活躍する事を目指します Ⅱ 自身で着物を美しく着付け、美しく立ち居振る舞える事を目指します				
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：きもの文化検定（任意）				
教科書教材	「日本のドレスコーディネーター育成プログラム」（洋装と兼用）※1年次購入済 [きもの基本]（きもの文化検定教本） 後期：長襦袢(半衿付)・肌襦袢&裾除け・足袋・腰ひも 6本 各自準備：浴用タオル2～3本				
授業計画	1 花嫁衣裳の種類と小物類	1 着付け準備（補整用ベルト作成）			
	2 花嫁の髪型・髪飾り・被り物	2 肌襦袢～長襦袢の着付け			
	3 花婿の衣裳(種類・家紋)、列席者の衣裳	3 肌襦袢～長襦袢の着付け			
	4 婚礼衣装の習熟度チェック・打掛体験 ①	4 肌襦袢～長襦袢～着物の着付け			
	5 女性の着物・帯の種類	5 肌襦袢～長襦袢～着物の着付け			
	6 男性の着物・帯、子供の着物・帯	6 肌襦袢～長襦袢～着物の着付け 習得度チェック			
	7 着物の素材と特徴	7 名古屋帯で一重太鼓を結ぶ手順を習得			
	8 着物の模様（種類）、模様付け	8 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び			
	9 羽織・コートの種類、季節の着物	9 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び			
	10 着物・帯・小物類の手入れと収納	10 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び			
	11 和装知識習熟度チェック ②	11 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び			
	12 浴衣の着付け・半幅帯	12 肌襦袢～長襦袢～着物～帯結び			
	13 浴衣の着付け・半幅帯着付け完成度チェック	13 着付け実技試験			
成績評価方法	下記評価基準に基づき、小テスト・実技テストなどにより総合評価				
成績評価基準	A：評価試験90点以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70点以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50点以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50点未満、出席率60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ジュエリー入門			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：26時間
担当	講師名：長田 真由美				
	実務経験：有・無	実務経験内容：大学で金工を専攻しジュエリー会社で企画・広報・販売経験			
授業概要	ブライダルジュエリーを中心に学習します。 ダイヤモンドや真珠等の主要宝石、プラチナ、ゴールドといった貴金属の知識を深めます。 また、アクセサリー等にも触れて取り扱い方法を習得します。				
到達目標	ブライダル業種に携わる者として知っておきたいジュエリーの基礎知識を習得します。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：ジュエリーコーディネーター検定				
教科書 教材	ジュエリーのポケットブック（株式会社 Miyanse）宮坂敦子著 ジュエリー制作教材				
授業計画	1 ジュエリーとは 装身具と有名宝石の歴史				
	2 ダイヤモンドの特性と評価基準 マリッジリングとエンゲージリング				
	3 貴金属の特性 ジュエリーの取り扱い方法 金属アレルギーについて 小テスト①				
	4 主要なカラーストーンと真珠について 誕生石 パワーストーン				
	5 価格設定方法 顧客心理 小テスト②				
	6 似合う形の基準 自分に似合う形を知る				
	7 アクセサリー製作実習 前半				
	8 アクセサリー製作実習 後半				
	9 作品の写真撮影とレポート作成				
	10 接客アプローチ ～ 着装				
	11 世界的ジュエリーブランド調査				
	12 小テスト③、まとめ				
	13 ジュエリーブランド調査発表				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	空間コーディネートⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：田中菜々子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	専門学校において13年間色彩授業担当。その他、各種団体、カルチャー、自宅教室でカラー講座開催。また前職を活かしてフラワー、アクセサリー教室を主宰。		
授業概要	カラーコーディネートから基礎から応用までを実践的に学びます。様々なシーンとクライアントを想定した色彩の活用、ブライダルプランナーとしてカラーアドバイザーの視点を持ったアドバイスができる力を養います。またカラーユニバーサルデザインを学び「色覚の多様性」を社会に広めSDGsの活動に色を通して貢献できるように意識を高めます。			
到達目標	様々なシーンでカラーを効果的に使う知識と手法を習得し、ブライダルプランナーとしてのカラーコーディネート力を養い、色彩活用ライフケアカラー検定色彩学2026年7月(必修)習得を目指します。色彩活用ライフケアカラー検定インテリア分野(任意)			
検定資格	なし ・ <input checked="" type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：色彩活用ライフケアカラー検定（色彩学）			
教科書教材	色彩活用ライフケアカラー検定公式テキスト色彩学（日本カラーコーディネーター協会） ライフケア色彩学オンライントレーニング教材 色彩活用ライフケアカラー検定公式テキスト分野別インテリア CUD テキスト(体験メガネ付き)(日本カラーコーディネーター協会) 1年生で使用したカラーカード ※1年次購入済			
授業計画	1	オリエンテーション・1章ライフケアカラー	1	7章 安全のための色使い・CUD
	2	2章 色の性質と表現	2	「皆が見やすい色」カラーユニバーサルデザイン
	3	2章 色の性質と表現	3	インテリアカラー1章・2章「統一」と「変化」
	4	3章 色の心理的効果	4	3章 インテリアを構成するアイテム
	5	3章 色のイメージと効果	5	4章 照明
	6	「皆が見やすい色」カラーユニバーサルデザイン	6	5章 インテリアの基本スタイル
	7	4章 色の組み合わせ(基本)	7	5章 インテリアの基本スタイル
	8	5章 色の組み合わせ(応用)	8	6章 色の心理的効果の活用
	9	配色演習	9	インテリアスタイルカラーワーク
	10	配色演習	10	テーブルコーディネート演習
	11	検定対策	11	期末試験対策
	12	期末試験対策	12	期末試験対策
	13	自分の色の傾向(プチパーソナルカラー)	13	期末テスト返却・演習発表 プレゼン
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	宿泊オペレーションII		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：三橋綾子			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	実務経験内容：ホテルの宿泊部門で10年以上勤務		
授業概要	宿泊オペレーションの中心的役割であるフロント・オフィスの業務を学びます。ホテルの主力商品である「客室」の商品特性を理解します。宿泊予約業務では電話対応による予約受付、魅力的な宿泊パッケージを考えます。チェックイン業務、チェックアウト業務や客室稼働率の算出や宿泊料金の計算方法を学びます。			
到達目標	宿泊予約業務の重要性や基本的な宿泊料金の構成を理解します			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	ホテルテキスト 宿泊I フロント・オフィス編(ウィネット) ※1年次購入済			
授業計画	1 フロント・オフィスとは			
	2 客室タイプ / 料金システム			
	3 小テスト / リザーベーション業務 / 商品特性			
	4 レベニューマネジメント / 予約の種類			
	5 電話対応による予約受			
	6 電話予約受付実技テスト			
	7 ホテル宿泊パッケージ作成（課題提出）			
	8 小テスト / レセプション業務			
	9 ルームアサインメント / オーバーブッキング			
	10 チェックイン			
	11 ナイト業務 / Daily Room Report			
	12 小テスト / キャッシャー業務			
	13 サービス料と税金 / 宿泊料金計算 / 小テスト			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	社会人教養Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース/ ビューティースタ일리ストコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：石神 直人、宮崎 愛子 他			
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：		
授業概要	グローバル化や日本社会の変化に伴う人々の意識や価値観の変化も関係している中で、本講座では、時事問題解説ではなく、様々な分野について教養を深める講座を目指します。内容は経済、地域社会などと多岐にわたりますが、いずれも今後の社会人生活や世界を視野に入れるうえで重要な視点となります。			
到達目標	卒業後の社会人生活における問題点などがあつた場合、自主的に解決もしくは相談できるような知識を持ち、より良いキャリアデザインを描けるようになってほしい。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	なし (適宜、プリントもしくはPDF データ等を用意します)			
授業計画	1 マネーリテラシー（社会人の収入と支出）	1 社会人基礎（ビジネスマナー）③		
	2 マネーリテラシー（社会保険）	2 社会人基礎（コンプライアンス）④		
	3 マネーリテラシー（経済と金融 基礎①）	3 ニュース・ディスカッション		
	4 マネーリテラシー（経済と金融 基礎②）	4 危機管理		
	5 アンガーマネジメント（基礎／自己理解）	5 マネーリテラシー（経済と金融 応用①）		
	6 アンガーマネジメント（他者理解／クレーム）	6 グループワーク①(ホスピタリティ)		
	7 メンタルヘルス（ストレッサーと心と体）	7 グループワーク②(仕事観・キャリア)		
	8 メンタルヘルス（多角的に感情を整理する）	8 グループワーク③(コンセンサスについて)		
	9 メンタルヘルス（三大幸福物質とコーピング）	9 マネーリテラシー（経済と金融 応用②）		
	10 社会人基礎①（新入社員について）	10 宴席でのマナー①		
	11 社会人基礎②（トラブル対応）	11 宴席でのマナー②		
	12 マネーリテラシー（経済と金融 基礎③）	12 社会人の休み・余暇の過ごし方②		
	13 社会人の休み・余暇の過ごし方①	13 マネーリテラシー（経済と金融 応用③）		
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26 年度シラバス (授業計画)

科目名	海外ウェディング研究		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期 : 1 単位	時間数
担当	講師名 : 阿部美也子 / Rhys Wedlock			
	実務経験 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	(阿部美也子) 実務経験内容 : 国内ウェディングサロンにて新規相談や衣裳・挙式の打合せや手配に携わる。グアムに赴任し、最終打合せ、ドレス着付け、挙式の司会、披露宴の進行を実施。		
授業概要	世界情勢や気候、天災、病気の流行など様々な事情により左右されることもあるが、根強い人気のある海外ウェディングの魅力を学ぶ。ブライダルの知識に加えて、旅行や手配のことも勉強していく。 Students will also learn English not only used at overseas weddings, but also used at weddings in Japan. They will also learn cursive handwriting.			
到達目標	海外ウェディングの基礎知識を修得する。 Students will also become able to communicate with people at overseas weddings, and with foreign guests at weddings in Japan. It will also help students with their part-time jobs, and students who will work at hotels.			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称 :			
教科書 教材	なし			
授業計画	1 海外ウェディングを具体的にイメージする。人気エリアの考察。			
	2 国内ウェディングとの違いを明確にする。海外の挙式スタイルについて。			
	3 手配先とその特徴を理解する。			
	4 フライト時間、時差、季節等の海外事情を理解する。			
	5 ご祝儀や言葉、参列者の服装等について。			
	6 エリア別費用の算出			
	7 Greetings and directions in a building.			
	8 Cloakroom English			
	9 Serving and bussing			
	10 Cursive handwriting 1			
	11 Cursive handwriting 2			
	12 Explaining dishes			
	13 Review and miscellaneous wedding English			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A : 評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B : 評価試験 75%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C : 評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D : 評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	サービスオペレーションⅡ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：大久保 昇			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	実務経験内容：ホテル・ブライダル業界にて婚礼サービス実務経験あり。		
授業概要	1年次に学んだ基本マナーや料飲接遇・知識習得をもとに、より実践的なサービス接遇を実技形式で行います。 宴会（結婚披露宴・一般宴会）における基礎知識、結婚披露宴のシーンに合わせたサービス接遇、立ち居振る舞い、会場セッティングの習得を目指す。			
到達目標	ブライダル業界の実践的なシーンを想定して自分たちで考えて、自分たちで動けるようにして、リアルでの役割でも自身の役割だけでなく、他の人の役割の重要性を理解できるようにチームワークを育み、ブライダル業界の現場での即戦力となるようにする。			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	ホテルテキスト料飲Ⅰ レストラン・宴会編（ウィネット） ※1年次購入済			
授業計画	1.バンケットサービスの基本（身だしなみ・歩き方・機材の取り扱い方）			
	2.テーブルレイアウトとテーブルクロス			
	3.チェアサービス/接客までの流れ			
	4.トレーサービス/ドリンクサービス			
	5.トレーサービス/ドリンクサービス			
	6.会場設営/宴会 ver			
	7.会場設営/婚礼 ver			
	8.テーブルマナーの基礎			
	9. ケーキ入刀のシーン/シャンパン抜栓・スポット・MC			
	10. ケーキ入刀のシーン/シャンパン抜栓・スポット・MC			
	11.再入場キャンドルサービスのシーン/テーブルラウンド・スポット・MC			
	12. 再入場キャンドルサービスのシーン/テーブルラウンド・スポット・MC			
	13.テーブルマナーについて			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 90 点以上、出席率 90%以上、平常点優 B：評価試験 75 点以上、出席率 80%以上、平常点良 C：評価試験 50 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D：評価試験 50 点未満、出席率 60%未満、平常点不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	接客手話		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース・ビューティストコース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：飯塚佳代			
	実務経験：有・無	実務経験内容：手話講師・手話通訳士		
授業概要	ユニバーサルサービスとして接客における手話やコミュニケーション手段（指文字、読唇、筆談、補聴器、表情、ジェスチャー、音声など）について学び、体験する。手話単語は手話技能検定6・5級を中心におこなう。また、聴覚障がい者の基礎知識（医学的、社会的、心理的、文化的な側面）について学び、聴覚障がいのお客様に対してコミュニケーションがとれるようにする。			
到達目標	1. 聴覚障がい者の多様性と手話について理解をする 2. 聴覚障がい者を取り巻く環境および問題点について理解をする 3. 手話やそれ以外の様々なコミュニケーション方法があることを知り体験する。 4. 手話や多様なコミュニケーション方法を用いて簡単な会話ができるようになる。			
検定資格	なし・必修・任意 名称：手話技能検定5級			
教科書教材	手話技能検定公式テキスト5・6・7級（日本能率協会マネジメントセンター）			
授業計画	1、手話とは① 手話と聴覚障害の種類 手話：あいさつ・反応 指文字：ア行 RP（ロールプレイ演習）			
	2、手話とは② 聴覚障害者数 手話：名前 自己紹介 指文字：カ行 RP			
	3、接客手話とは 手話：数字・年月日・時間 指文字：サ行 RP			
	4、聴覚障害者と多様なコミュニケーション方法① 手話：6級単語（天候・疑問） 指文字：タ行 RP			
	5、聴覚障害者と多様なコミュニケーション方法② 手話：6級単語（曜日・人） 指文字：ハ行 RP			
	6、聴覚障害者と多様なコミュニケーション方法③ 手話：6級単語（家族・色・方角） 指文字：マ行 RP			
	7、聴覚障害者と法律 補助犬法・障害者差別解消法（合理的配慮）手話：6級単語（感情・動作） 指文字：ヤ行 RP 6級模試（指文字なし）			
	8、ろう文化 手話：5級単語（疑問・時間） 指文字：ラ行 RP			
	9、デフリンピック 手話：5級単語（自然・家族・趣味・程度） 指文字：ワ行 RP			
	10、耳の構造と補聴器・人工内耳 手話：5級単語（基本動詞） 指文字：総合練習 RP			
	11、手話：5級単語（形容詞）5級総復習と5級模試			
	12 ゲストを迎える準備			
	13 ゲストティーチャーと交流 手話を読み取る 覚えた手話を使ってみる			
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	A：評価試験85%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験65%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	SNS マーケティング		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナーコース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：柳堀絵里菜・東海林恵			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無	実務経験内容：ホテルにてウェディングプランナーを経験し、SNS や HP の更新に携わる		
授業概要	SNS での集客が当たり前になった今、SNS の役割を理解し、実際のブライダル企業・ブライダル関連企業の SNS を研究することで、SNS を活用したマーケティングの基礎を学ぶ。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダル業界に於ける SNS の重要性を理解する ・目的に適した SNS を選び、適切に活用ができる 			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	プリント配布			
授業計画	1 マーケティングとは ブライダル市場について（規模・特性）			
	2 マーケティングのステップ 3C 分析・STP マーケティング			
	3 マーケティングのステップ SWOT 分析・4P 戦略			
	4 プレ花嫁へのプロモーションについて 集客方法、ツール（雑誌・TV・サイト・SNS）			
	5 SNS マーケティングとは SNS の重要性 【ワーク】どんな投稿で会場見学に行きたくなる？			
	6 各種 SNS の特徴 Instagram・TikTok・X 【ワーク】ブライダル企業各社 SNS 分析			
	7 SNS の落とし穴（炎上と著作権）音楽、顔出し、SNS での愚痴			
	8 棲み分け（写真・動画・ストーリー・リール）、リール研究（視聴者に響くリールって？構成・シーン）			
	9 【ワーク】リール動画作成、発表			
	10 キャプションについて ハッシュタグの活用、自社ホームページ 拳式者レポートについて			
	11 口コミサイトの活用（口コミの影響力・式場からの返信研究）			
	12 筆記テスト、【ワーク】Instagram フィード投稿作成①（1年生の見学会 PR）			
	13 【ワーク】Instagram フィード投稿作成②			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	飲料解説		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース		授業形式	講義
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：松平 和宏			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	実務経験内容：ホテル業界にて料飲部門（宴会・バー）実務経験あり。		
授業概要	ブライダルにおける飲料の基礎知識を、より理解し深めてゆく授業解説とします。現場ではすぐに役に立つものと、今後社会にて理解を深めていけるように、体験を通して得た現場での知恵を伝えてゆく。バーテンダーやソムリエの世界観を自由に感じて、将来の現場で役立ててほしい。			
到達目標	ワインを中心とした酒類飲料の基礎知識 カクテル技法			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	なし（講師オリジナルのプリント配布）			
授業計画	1【ブライダルにおける飲料】 酒類飲料の基礎知識、アルコールについて			
	2【酒類飲料総論】 醸造酒と蒸留酒、混成酒の理解			
	3【酒類飲料のTPO、ソフトドリンク】 ジュースとその他の飲料物、食前酒・食中酒・食後酒のあり方			
	4【婚礼でのワイン】 ワイン概論			
	5【婚礼でのワイン】 ワインのサービス、ワインと料理のペアリング			
	6【婚礼でのワイン】 世界のワイン産地			
	7【婚礼でのワイン】 ワインテイスティングの目的とその方法			
	8【カクテル実技】 カクテルとは？ カクテルの道具と4技法、カクテルのTPO			
	9【カクテル実技】 シェークによるノンアルコール・カクテルの実技演習（シンデレラ）①			
	10【カクテル実技】 シェークによるノンアルコール・カクテルの実技演習（シンデレラ）②			
	11【カクテル実技】 シェークによるノンアルコール・カクテルの実技評価試験（シンデレラ）			
	12 ここまでの学習の復習			
	13 評価試験の解答および解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく（評価試験は筆記と実技の平均点にて算出）			
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	日本の作法と文化		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウェディングプランナー・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	老舗百貨店（日本橋本店）にてブライダルサロン担当・元女子短大ブライダル科専任教員。儀礼文化研究・茶道、花道師範、教授		
授業概要	日々の生活の中には昔からのしきたりとして受け継がれてきた日本古来の伝統文化があります。その由来を正しく知り、伝承して行くことを目的とし、その知識を日常生活において実践できる力を修得します。茶道の所作を取り入れた実習を行います。実際に抹茶を点て、頂く体験をします。			
到達目標	日本文化を深く理解し敬愛することにより、日常生活においても正しく実践できることを目的とします。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	随時プリント教材配布			
授業計画	1 授業の進め方 クラスルールについて	実習 お辞儀 座礼と立礼 名札の作成		
	2 日本の元号 その由来と意味	実習 スタイルシートとソフト棒 相手をほめる		
	3 日本の家屋 伝統的な建物・建具・床の間飾り鑑賞	実習 和室の長所を考える		
	4 和室での立ち居振る舞い	実習 歩きかた・正座とお辞儀 床の間拜見		
	5 日本茶の知識 種類・茶器	実習 急須で煎茶を淹れる		
	6 日本のもてなし文化・懐石料理と和菓子	実習 懐紙入れの作成		
	7 抹茶と茶会の知識	実習 抹茶を点てる（お茶の出し方と頂き方）		
	8 霜月の茶会	実習 茶会体験・和室で抹茶とお菓子を頂く		
	9 和食のマナー・和食器と会席料理の知識	実習 箸・飯碗と汁椀の扱い方		
	10 訪問の作法 日本家屋、個人宅	実習 玄関から和室での作法 お土産と茶菓の接待		
	11 成年式の意義 元服と裳着の歴史	実習 袱紗の扱い・慶弔の表書き・ぼち袋の作成		
	12 筆記試験実施概要	実習 抹茶の頂き方の復習		
	13 筆記試験解説	実技試験 和室での立ち居振る舞い		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく（随時実習度を評価）			
成績評価 基準	A：評価試験 90%以上、出席率 80%以上、平常点 優 B：評価試験 75%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

ビューティースタylistコース

専門科目

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダル総論Ⅲ・Ⅳ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：東海林 恵			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：ホテルにてウエディングプランナー、宴会・レストランサービスの経験有り		
授業概要	ウエディングプランナーにとって、ご成約いただいたお客様と信頼関係を築きながら、当日までのお打合せを進めることは、責任を伴う重要な業務の一つです。 成約～当日までのスケジュールに基づいて、商品アイテム一つ一つの知識を深め、打合せの進め方・手配方法について習得し、実践します。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・成約～当日～アフターフォローまでの一連の流れを習得する。 ・打合せスケジュールに基づいて商品知識を身につけ、打合せの進め方・手配方法を習得する。 ・多様化が進む結婚式で、幅広いご提案ができるよう対応スキル・知識を身につける。 			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし・ <input type="checkbox"/> 必修・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：			
教科書教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルコーディネーターテキストスタンダード（日本ブライダル文化振興協会） ※1年次購入済み ・講師オリジナルプリント 			
授業計画	1 成約業務①	1 写真・映像アイテム		
	2 ②【ロ-プレ】約款/申込書/内金支払	2 料理①		
	3 打合せスケジュール①初回打合せ	3 ②【ロ-プレ】お料理プレゼンテーション		
	4 打合せスケジュール②中間打合せ	4 音響・著作権		
	5 打合せスケジュール③最終打合せ	5 見積①【ワ-ク】見積作成		
	6 招待状①	6 ②【ロ-プレ】見積説明		
	7 ②【ロ-プレ】スケジュール案/セールス/注文	7 手配業務【ワ-ク】手配書の作成		
	8 当日スケジュール	8 最終打合せ①		
	9 披露宴進行・演出	9 ②【ロ-プレ】		
	10 席次①	10 最終打合せ～当日業務①		
	11 ②【ロ-プレ】会場レイアウト	11 ②【ロ-プレ】受書作成/持込品搬入		
	12 ③【ワ-ク】席次確認	12 バウリニューアル		
	13 引出物	13 授かり婚・パパママ婚		
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	イベントプロモーションⅣ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース・ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：4単位	時間数
担当	講師名：塚本 綾/柳堀 絵里菜/松島 雄二/佐藤 ゆみ/清水 由紀子/山城 ゆき子			
	実務経験：有・無	実務経験内容：ホテルウエディング・フリープランナー経験あり ホテルウエディングプランナー経験10年 ブライダル撮影歴は6年以上で合計300組以上の撮影経験あり フリーランスのヘアメイクアーティストとして実務経験約30年 カルチャースクール、他で講座を行う ホテル接客応対経験有、調理師・ヨガインストラクター資格経験有		
授業概要	一年次で実現したイベント、授業や研修業務で学んだ知識と経験を活かし、より技術の向上を図り、集大成となるイベント制作を実現させる。 「リアルウエディング」では、新郎新婦の想いをカタチにするために、ともに共感し最後まで新郎新婦に寄り添いながら結婚式の企画、準備、当日運営まで全うする。			
到達目標	基礎知識・技術の向上を図り、イベント制作に活かせるようにする。 個人の知識習得にとどめることなく、グループで考えや思い、知識を共有することの大切さ、その過程の重要性を認識し、生涯一度のセレモニーの重責と達成感を体験し、チームワークと自己成長を図る。			
検定資格	なし・必修・任意 名称：			
教科書	なし			
授業計画	1・2 授業概要、前期内容の振り返り	27・28 リハーサル		
	3・4 ブライダルムービーの基礎理解・現場資料を用いた企画立案/グループワーク①（トータルコーディネート、ヘアメイク、アクセサリー）	29・30 ウエディングブーケの基礎知識・ブーケ作成／免疫力アップ／シーリングスタンプ体験		
	5・6 お客様との打合せ準備・ロールプレイング	31・32 お客様打合せ準備、ロープレ		
	7・8 個人制作①（企画・撮影）②（編集・上映） ／相モデルにてヘアアレンジ	33・34 お客様打合せ⑥ 席次・ヘアメイクリハール・衣装		
	9・10 お客様との打合せ④	35・36 ブライダルのフラーアイテムについて 小テスト・ウェルカムボード作成／自律神経とアロマテラピー		
	11・12 チーム制作の基礎（企画立案・役割分担）チーム制作①（企画・構成）／セルフプロデュースヘアメイク	37・38 本番に向けて リハーサル		
	13・14 役割ごとに準備	39・40 最終打合せに向けて、確認事項		
	15・16 役割ごとに準備、打合せ確認、ロープレ	41・42 お客様最終打合せ⑦ 本番に向けて		
	17・18 チーム制作②（撮影・編集）③（仕上げ・上映・成果発表） ／グループワーク②（ドレス、ヘアメイク、アクセサリー）	43・44 本番に向けて、持込品準備		
	19・20 お客様との打合せ⑤ 衣装他	45・46 リアルウエディング振り返り		
	21・22 花と道具の基礎知識 ロボットワーク・リングピロー作成 ／集中とリラックス・モダンカラーグラフィック1	47・48 お客様にお渡し物準備・制作		
	23・24 リハーサル準備	49・50 お客様にお渡し物準備・制作		
25・26 ブライダルフラーの歴史・小テスト・ブートニア作成 ／集中とリラックス・モダンカラーグラフィック2	51・52 お客様打合せ（制作物お渡し）			
成績評価方法	出席状況・授業態度・参加意欲・制作過程での理解度判断、レポート提出、発表の完成度等を総合して判断します。イベント当日の出席は必須（公欠以外の欠席はD評価）			
成績評価基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	イベントプロモーションⅢ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース・ビューティストイリス トコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：4単位	時間数	前期：104時間
担当	講師名：塚本 綾/柳堀 絵里菜/戸嶋 穂高/清水 由紀子				
	実務経験：有・無	実務経験内容：ホテルウエディング・フリープランナー経験あり ホテルウエディングプランナー経験10年 写真業界にて長年勤務。結婚式を中心に幅広く撮影を行っている カルチャースクール、他で講座を行う			
授業概要	一年次で実現したイベント、授業や研修業務で学んだ知識と経験を活かし、より技術の向上を図り、 集大成となるイベント制作を実現させる。 「リアルウエディング」では、新郎新婦の想いをカタチにするために、ともに共感し最後まで新郎新婦に 寄り添いながら結婚式の企画、準備、当日運営まで全うする。				
到達目標	基礎知識・技術の向上を図り、イベント制作に活かせるようにする。 個人の知識習得にとどめることなく、グループで考えや想い、知識を共有することの大切さ、その過程の 重要性を認識し、生涯一度のセレモニーの重責と達成感を体験し、チームワークと自己成長を図る。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書 教材	なし				
授業計画	1・2 授業概要、イベント振り返り	27・28 提案内容の立案、企画書作成			
	3・4 リアルウエディングに向けて	29・30 企画書作成、プレゼンテーション準備			
	5・6 構図・三層構造・ポートレート・イメージカット/ 花冠作成(生花)	31・32 企画書作成、プレゼンテーション準備			
	7・8 リアルウエディング準備(接客の流れ・役割)	33・34 企画書作成、プレゼンテーション準備			
	9・10 動きを撮る・写真デザイン/クラッチアップ・ラッピング ブリザードフラワー(小作品作成)	35・36 ロールプレイング(プレゼンテーション)			
	11・12 アンケートについて	37・38 ロールプレイング(プレゼンテーション)			
	13・14 フォトワーク・いまを残す写真撮影/ ヘッドドレス作成(アートフラワー)	39・40 お客様との打合せ②(プレゼンテーション)			
	15・16 ヒアリング準備	41・42 プレゼンテーション振り返り・打合せに向けて			
	17・18 ロールプレイング(ヒアリング)	43・44 ロールプレイング(打合せ)			
	19・20 ファーストコンタクト① (ヒアリング)	45・46 お客様との打合せ③			
	21・22 提案内容の立案、会場見学に向けて	47・48 制作物準備			
	23・24 会場見学	49・50 制作物準備			
25・26 提案内容の立案、企画書作成	51・52 制作物準備				
成績評価 方法	出席状況・授業態度・参加意欲・制作過程での理解度判断、レポート提出、発表の完成度等を総合して 判断します。イベント当日の出席は必須（公欠以外の欠席はD評価）				
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルファッション洋装Ⅲ・Ⅳ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：安藤 李奈				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：衣装会社にてドレスコーディネーター歴10年			
授業概要	受付からカウンセリング、衣装提案・フィッティング・撮影まで、ドレスコーディネーターの実務を一連の流れで学ぶ。現場を想定した実践を通して、接客対応力と提案力を養う。				
到達目標	接客力と美的センス、技術を磨き、現場で即戦力となるような実践力を身につける。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：フォーマルスベシャリスト検定準2級				
教科書教材	日本のドレスコーディネーター育成プログラム（Weddings Beautiful Japan）※1年次購入済み ルームスリッパ(おうちスリッポン 黒) / ナイロン白手袋(ホック付) ※1年次購入済み				
授業計画	1【ドレスコーディネーター実務】受付	1【ディスプレイ・陳列】ディスプレイ用コーディネート			
	2【ドレスコーディネーター実務】カウンセリング	2【ブライダルインナー】インナーフィッティング・サイズ			
	3【ドレスコーディネーター実務】衣装アドバイス	3【試着用ヘアセット】ヘアセット練習			
	4【ドレスコーディネーター実務】商品紹介	4【採寸・補正・最終フィッティング・メンテナンス】			
	5【ドレスフィッティング】試着とアドバイス	5【採寸・補正】お直し縫製（メンズ）			
	6【ドレスフィッティング】試着と写真撮影技法	6【補正】お直し縫製（ドレス）			
	7【小物合わせ】ウエディング・タキシード小物提案	7【補正・サイズ確認】お直し縫製（ドレス）			
	8【小物合わせ】カラードレス・タキシード小物提案	8【メンテナンス】メンテナンス縫製			
	9【トータルコーディネート】美的センスと提案力を磨く	9【メンテナンス】メンテナンス縫製			
	10【トータルコーディネート】美的センスと提案力を磨く	10【書類作成・商品管理・搬出と搬入】			
	11【ロールプレイング】受付～商品紹介	11【仕入れ】仕入れ商品セレクト・商品名案作成			
	12【ロールプレイング】ヘアセット～フィッティング	12【営業活動】集客のための営業活動			
	13【ロールプレイング】試着～撮影	13【営業活動】集客のための営業活動			
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験90%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルファッション和装Ⅲ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：老舗百貨店（日本橋本店）にてブライダルサロン担当		
授業概要	着物を一人で着ることを目指し、和装に於ける立ち居振る舞いも学びます			
到達目標	自身で着物を美しく着付け、美しい立ち居振る舞いも身に着けます			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：			
教科書 教材	随時プリント配布する			
授業計画	1 小紋に名古屋帯を着つける（他装・相モデル）			
	2 小紋に名古屋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	3 小紋に名古屋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	4 小紋に名古屋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	5 他装着付け、実技試験（小紋に名古屋帯）①			
	6 黒留袖に袋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	7 黒留袖に袋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	8 黒留袖に袋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	9 黒留袖に袋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	10 黒留袖に袋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	11 黒留袖に袋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	12 黒留袖に袋帯を着付ける（他装・相モデル）			
	13 黒留袖に袋帯を結ぶ、実技試験 ②			
成績評価 方法	下記評価基準に基づき、実技テストにより総合評価			
成績評価 基準	A：評価試験90点以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験75点以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験60点以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験60点未満、出席率60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルビューティⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：佐藤 ゆみ				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：フリーランスのヘアメイクアーティストとして実務経験約30年			
授業概要	1年次で学んだヘアメイクを基本として様々な場面やテーマに合わせて、ドレスや小物、ヘアメイクを幅広く提案できるバランス感覚を磨く。 セルフでのヘアメイクプロデュースを学ぶ。				
到達目標	テーマ・イメージ・TPO に合わせたセルフプロデュースとドレス・小物の提案ができるようになる。 (相モデル・セルフヘアメイクプロデュース)				
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：				
教科書・教材	美容用品（ヘアピン類、ヘアスプレーなど）				
授業計画	1 トータルコーディネートと立案について	1 セルフプロデュースヘアメイク①			
	2 セルフヘアメイクプロデュース①	2 セルフプロデュースヘアメイク②			
	3 セルフヘアメイクプロデュース②	3 相モデルトータルコーディネート ヘアメイク①			
	4 セルフヘアメイクプロデュース③	4 相モデルトータルコーディネート ヘアメイク②			
	5 セルフヘアメイクプロデュース④	5 相モデルトータルコーディネート ヘアメイク③			
	6 グループワーク トータルプロデュース①	6 相モデルトータルコーディネート ヘアメイク④			
	7 グループワーク トータルプロデュース②	7 グループワーク ドレス、ヘアメイク、アクセサリ①			
	8 相モデルにてヘアアレンジ、アクセサリコーディネート①	8 グループワーク ドレス、ヘアメイク、アクセサリ②			
	9 相モデルにてヘアアレンジ、アクセサリコーディネート②	9 セルフプロデュースヘアメイク①			
	10 相モデルにてヘアアレンジ、アクセサリコーディネート③	10 セルフプロデュースヘアメイク②			
	11 相モデルにてヘアアレンジ、アクセサリコーディネート④	11 セルフプロデュースヘアメイク③			
	12 セルフヘアメイクプロデュース①	12 セルフプロデュースヘアメイク④			
	13 セルフヘアメイクプロデュース②	13 セルフプロデュースヘアメイク⑤			
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ジュエリー入門		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：長田 真由美			
	実務経験：☑・無	実務経験内容：大学で金工を専攻しジュエリー会社で企画・広報・販売経験		
授業概要	ブライダルジュエリーを中心に学習します。 ダイヤモンドや真珠等の主要宝石、プラチナ、ゴールドといった貴金属の知識を深めます また、製作実習も取り入れ、ジュエリーの取り扱い方法を習得します。			
到達目標	ブライダル業種に携わる者として知っておきたいジュエリーの基礎知識を習得します。			
検定資格	なし・必修・☑ 名称：ジュエリーコーディネーター検定			
教科書 教材	ジュエリーのポケットブック（株式会社 Miyanse）宮坂敦子著 教材実習（純銀粘土・道具代）			
授業計画	1 ジュエリーとは 装身具と有名宝石の歴史			
	2 ダイヤモンドの特性と評価基準 マリッジリングとエンゲージリング 小テスト			
	3 貴金属の特性 ジュエリーの取り扱い方法 金属アレルギーについて			
	4 主要なカラーストーンと真珠について 誕生石 パワーストーン			
	5 価格設定方法 顧客心理 小テスト			
	6 似合う形の基準 自分に似合う形を知る			
	7 シルバーリング製作実習 前半			
	8 シルバーリング製作実習 後半			
	9 作品の写真撮影とレポート作成			
	10 接客アプローチ ～ 着装			
	11 世界的ジュエリーブランド調査			
	12 小テスト 作品総評 レポート提出			
	13 ブランド調査発表			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 50%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 50%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	パーソナルカラーⅠ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：長田 真由美			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：カラー専門の会社に所属し、企業セミナーや各種学校で講師活動を行っている。		
授業概要	パーソナルカラーの基礎から、似合う色の診断ポイント、活用方法までを総合的に学びます。前期は主に自分自身を客観的に捉え自分ブランディングをしていきます。後期は主にクライアントへのアドバイス方法を学びます。配色レッスンやカラージュ作成等を交えた実践的な表現力と現場で求められるブライダルコーディネートのトータルアドバイスの基礎を学びます。			
到達目標	クライアントのパーソナルカラーに合わせたコーディネート提案ができるようになる。パーソナルカラー検定3級（前期）、2級（後期）の取得を目指します。			
検定資格	なし ・ <input checked="" type="checkbox"/> 必修 ・ 任意 名称：色彩活用パーソナルカラー検定3級(必修)・2級(任意)			
教科書教材	色彩活用パーソナルカラー検定公式テキスト3級 色彩活用パーソナルカラー検定公式テキスト2級 色彩活用パーソナルカラー検定公式問題集3級 色彩活用パーソナルカラー検定公式問題集2級			
授業計画	1 授業の概要 パーソナルカラーとは	1 授業の概要 パーソナルカラーアドバイザーとは		
	2 色彩学の基本（色の三属性・トーン）	2 色彩学の基本（色名）色のイメージ		
	3 パーソナルカラーの色分類	3 色の心理的効果の活用方法 混色		
	4 色のイメージを豊かにする	4 配色技法とパーソナルカラーへの活用		
	5 似合う色の基準を知る、小テスト	5 クライアントを中心としたアドバイス方法 前半		
	6 各シーズンの色素の特徴	6 クライアントを中心としたアドバイス方法 後半		
	7 自分の色素傾向を知る	7 色素のアドバイス、小テスト		
	8 ドレーピング実習 前半	8 三属性に基づくドレーピングの方法		
	9 ドレーピング実習 後半	9 クライアントのためのカラーコーディネート		
	10 似合う色の見え方（対比）、小テスト	10 アドバイステクニック		
	11 似合う色の取り入れ方	11 様々なアイテムへの活用		
	12 まとめ 小テスト	12 まとめ、小テスト		
	13 検定対策 提出物総評	13 小テストフィードバック、提出物総評		
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	皮膚学		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：高橋之子			
	実務経験：有・無	実務経験内容：ホテル着付け美容室・美容学校教員		
授業概要	皮膚の健康を保つために必要な知識を習得し、皮膚トラブルの原因や対策について学ぶ。お客様に対して適切な対応、アドバイスが出来るような人材を育成する。			
到達目標	皮膚の構造と働きを学び、美容との関連について理解する。			
検定資格	なし・必修・任意 名称：			
教科書教材	美肌検定の教科書（一般社団法人日本エステティック協会）			
授業計画	1 肌タイプの分析、分類 皮膚と美肌ケア			
	2 皮膚の構造 表皮・真皮・皮下組織細胞 ビデオ授業			
	3 皮膚の断面図説明 疾患 ビデオ授業			
	4 皮膚に関する器官 体表を覆っている器官の説明			
	5 皮膚の主な働き作用 皮膚の発疹の種類 ホルモンについて（男性・女性）			
	6 紫外線とストレス 季節ごとのお手入れ方法			
	7 皮膚と栄養素（5大栄養素の働き） 皮膚の保護と手入れ			
	8 分泌異常による皮膚 皮膚と全身状態について			
	9 ニキビの定義と皮脂 ニキビ&発生因子（種類）			
	10 皮膚の老化と原因 活性酸素について			
	11 皮膚の病気について 皮膚の付属器官の疾患			
	12 皮膚異常の対処法 各付属器官のまとめ			
	13 まとめのテスト			
成績評価方法	下記評価基準に基づく（3回の小テスト平均点評価）			
成績評価基準	A：評価試験85%以上、出席率90%以上、平常点 A B：評価試験70%以上、出席率80%以上、平常点 B C：評価試験60%以上、出席率60%以上、平常点 C D：評価試験60%未満、出席率60%未満、平常点 D			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	社会人教養Ⅰ・Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科ウェディングプランナーコース/ ビューティースタ일리ストコース		授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：石神 直人、宮崎 愛子 他			
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：		
授業概要	グローバル化や日本社会の変化に伴う人々の意識や価値観の変化も関係している中で、本講座では、時事問題解説ではなく、様々な分野について教養を深める講座を目指します。内容は経済、地域社会などと多岐にわたりますが、いずれも今後の社会人生活や世界を視野に入れるうえで重要な視点となります。			
到達目標	卒業後の社会人生活における問題点などがあつた場合、自主的に解決もしくは相談できるような知識を持ち、より良いキャリアデザインを描けるようになってほしい。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	なし (適宜、プリントもしくはPDF データ等を用意します)			
授業計画	1 マネーリテラシー（社会人の収入と支出）	1 社会人基礎（ビジネスマナー）③		
	2 マネーリテラシー（社会保険）	2 社会人基礎（コンプライアンス）④		
	3 マネーリテラシー（経済と金融 基礎①）	3 ニュース・ディスカッション		
	4 マネーリテラシー（経済と金融 基礎②）	4 危機管理		
	5 アンガーマネジメント（基礎／自己理解）	5 マネーリテラシー（経済と金融 応用①）		
	6 アンガーマネジメント（他者理解／クレーム）	6 グループワーク①(ホスピタリティ)		
	7 メンタルヘルス（ストレッサーと心と体）	7 グループワーク②(仕事観・キャリア)		
	8 メンタルヘルス（多角的に感情を整理する）	8 グループワーク③(コンセンサスについて)		
	9 メンタルヘルス（三大幸福物質とコーピング）	9 マネーリテラシー（経済と金融 応用②）		
	10 社会人基礎①（新入社員について）	10 宴席でのマナー①		
	11 社会人基礎②（トラブル対応）	11 宴席でのマナー②		
	12 マネーリテラシー（経済と金融 基礎③）	12 社会人の休み・余暇の過ごし方②		
	13 社会人の休み・余暇の過ごし方①	13 マネーリテラシー（経済と金融 応用③）		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ビューティ学		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティスタイリストコース		授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	実務経験内容：ホテル接客応対経験有、調理師・ヨガインストラクター資格経験有		
授業概要	美しさをつくる要素である心と体の健康を保つための知識とケア方法を学びます。			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養素の基礎知識を得、摂取する食材が嗜好なのか、どう必要なか判断できるようになる ・免疫力のあげ方と自分自身のからだを知る 			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	なし（プリント配布）			
授業計画	1 様々な足と脚のトラブル・姿勢と骨格			
	2 腹筋のこと・贅肉と筋肉			
	3 呼吸のこと・心と全身を繋ぐ呼吸			
	4 三大栄養素と食材・本来のダイエットの意味			
	5 栄養素と食材・何食べワーク			
	6 ミネラルとビタミン・効き野菜ジュース			
	7 栄養素復習ワーク（チーム対抗戦式）			
	8 脈管のこと・血液とリンパマッサージ			
	9 リンパ節テスト・マリッジブルー・友情結婚			
	10 プチギフトワーク・一杯のお茶の時間のチルタイム			
	11 ホルモンと自律神経・ホメオスタシス			
	12 呼吸ワーク・ワークテスト			
	13 フェムテック・脳で意識して体を使う大切さ			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 85%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 65%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 51%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 51%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ドレスソーイングⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	担当講師				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	女子短期大学ブライダルコーディネートコース設立、担当科目「ブライダルファッション」「手作りウェディング」など。ドレスのメンテナンス、ブライダル関連小物制作。BC、WBJ プランナー・コーディネーター資格保持			
授業概要	スタイリストとして被服・小物のメンテナンスを臨機応変に対応できること、その為の基礎的な技術習得を目指す。前期授業では様々なマテリアルの扱い方を実技中心に学び、各自オリジナルのワンピースを制作する。後期では2体のミニチュアに各自オリジナル、ブライダル用のドレスを制作し着用させる。				
到達目標	前期 最終授業日には完成したワンピースを自身で着用し、全員でデモンストレーションを行う 後期 最終授業日には完成品を陳列、ディスプレイ、各自プレゼンテーションを行う。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：				
教科書 教材	随時プリント教材配布 教材：制作用生地（マテリアル）裁縫道具 型紙用紙 ミニチュアボディ（2体）				
授業計画	1 各自ワンピースデザインのデザイン画を作成	1 1体 ミニチュアボディの特徴を観察			
	2 用尺を考え、型紙を作成（採寸、製図）	2 手縫いの練習 本縫い、くけ縫いなど			
	3 生地（マテリアル）購入（素材研究と予算）	3 ミニチュアボディ用カラードレスの型紙作成			
	4 ミシン操作、アイロンのかけ方実習	4 生地を裁断（平面、立体）			
	5 生地を裁断	5 手縫いでドレス作成			
	6 縫製 仮縫い しつけ糸で手縫い	6 手縫いでドレス作成			
	7 試着 自身のボディに合わせて調整	7 ボディに着用させ、写真撮影			
	8 縫製 本縫い ミシンで肩、脇線を縫う。	8 2体 ミニチュアボディの特徴を観察			
	9 縫製 ジグザグ縫い 肩、脇線を縫う。	9 ミニチュアボディ用ウェディングドレス型紙作成			
	10 縫製 本縫い 襟あき、袖口、裾の始末	10 生地を裁断（平面、立体）			
	11 縫製 ボタン、レースなどアクセサリ	11 手縫いでドレス作成			
	12 仕上げ アイロンで成形	12 手縫いでドレス作成			
	13 各自ドレスを着用しデモンストレーション	13 ボディに着用させ、写真撮影			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく。（制作過程ならびに進行状況を随時評価する。）				
成績評価 基準	A：評価試験 80 点以上、出席率 90%以上、平常点 優良 作品完成度 90%以上 B：評価試験 60 点以上、出席率 80%以上、平常点 良好 作品完成度 80%以上 C：評価試験 40 点以上、出席率 60%以上、平常点 普通 作品完成度 60%以上 D：評価試験 40 点未満、出席率 60%未満、平常点 不良 作品完成度 50%未満				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ブライダルネイル		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ビューティストコース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：納富絵美			
	実務経験：有・無	実務経験内容：JNA 本部認定講師・ジェルメーカーエデュケーター(講師)・ヒューマンアカデミー千葉校講師/現役ネイリストでもある講師が長年の経験を元にネイルの基礎をお伝えします		
授業概要	正しいネイルケアと保湿でお手入れがされた指先は色を塗らなくても美しく清潔感があります。爪や皮膚・道具や材料についての基礎知識を理解し、基本のケアやハンドトリートメントを学びます			
到達目標	爪の構造などの基礎知識と基本のネイルケア・ファイリング(整爪)・カラーリング(ポリッシュ)・保湿方法を理解しセルフケアができるレベルを目指す			
検定資格	なし	・ 必修	・ 任意	名称：
教科書 教材	教科書なし 教材(ネイル道具一式)			
授業計画	1 ネイルの歴史と技術体系/用具用材の使用目的や下準備/基本のセッティング			
	2 爪の構造と働き/カットスタイル・ファイリング			
	3 消毒法/ネイルケアの手順①(消毒・ファイリング・プッシュアップ)			
	4 爪や皮膚の病気とトラブル/ネイルケアの手順②(ガーゼクリーン・ニッパー)			
	5 ネイルの為の皮膚科学/ネイルケアの手順④(総復習・保湿トリートメント)			
	6 基本の塗り方①(ポリッシュカラーリング・赤/ポリッシュオフ)			
	7 基本の塗り方②(ポリッシュカラーリング・ナチュラルスキンカラー) 小テスト①筆記			
	8 アート(ラメグラデ/スポンジグラデ・豹柄・フラワー) ※チップで行う※			
	9 リペア(亀裂の応急処置)			
	10 総合トレーニング/小テスト②筆記			
	11 総合トレーニング			
	12 総復習/実技テスト(ファイリング・赤カラーリング/ハンドか自分の手)			
	13 総復習(実技/消毒・ケア・トリートメント)相モデル			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 90%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 70%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	接客手話		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナーコース・ビューティストコース		授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：飯塚佳代			
	実務経験：有・無	実務経験内容：手話講師・手話通訳士		
授業概要	ユニバーサルサービスとして接客における手話やコミュニケーション手段（指文字、読唇、筆談、補聴器、表情、ジェスチャー、音声など）について学び、体験する。手話単語は手話技能検定6・5級を中心におこなう。また、聴覚障がい者の基礎知識（医学的、社会的、心理的、文化的な側面）について学び、聴覚障がいのお客様に対してコミュニケーションがとれるようにする。			
到達目標	1. 聴覚障がい者の多様性と手話について理解をする 2. 聴覚障がい者を取り巻く環境および問題点について理解をする 3. 手話やそれ以外の様々なコミュニケーション方法があることを知り体験する。 4. 手話や多様なコミュニケーション方法を用いて簡単な会話ができるようになる。			
検定資格	なし・必修・任意 名称：手話技能検定5級			
教科書教材	手話技能検定公式テキスト5・6・7級（日本能率協会マネジメントセンター）			
授業計画	1、手話とは① 手話と聴覚障害の種類 手話：あいさつ・反応 指文字：ア行 RP（ロールプレイ演習）			
	2、手話とは② 聴覚障害者数 手話：名前 自己紹介 指文字：カ行 RP			
	3、接客手話とは 手話：数字・年月日・時間 指文字：サ行 RP			
	4、聴覚障害者と多様なコミュニケーション方法① 手話：6級単語（天候・疑問） 指文字：タ行 RP			
	5、聴覚障害者と多様なコミュニケーション方法② 手話：6級単語（曜日・人） 指文字：ハ行 RP			
	6、聴覚障害者と多様なコミュニケーション方法③ 手話：6級単語（家族・色・方角） 指文字：マ行 RP			
	7、聴覚障害者と法律 補助犬法・障害者差別解消法（合理的配慮）手話：6級単語（感情・動作） 指文字：ヤ行 RP 6級模試（指文字なし）			
	8、ろう文化 手話：5級単語（疑問・時間） 指文字：ラ行 RP			
	9、デフリンピック 手話：5級単語（自然・家族・趣味・程度） 指文字：ワ行 RP			
	10、耳の構造と補聴器・人工内耳 手話：5級単語（基本動詞） 指文字：総合練習 RP			
	11、手話：5級単語（形容詞）5級総復習と5級模試			
	12 ゲストを迎える準備			
	13 ゲストティーチャーと交流 手話を読み取る 覚えた手話を使ってみる			
成績評価方法	下記評価基準に基づく			
成績評価基準	A：評価試験85%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験65%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	日本の作法と文化		科目区分	専門科目
対象	ブライダル科 ウエディングプランナー・ビューティスタイリストコース		授業形式	講義
実施期	2年 後期	単位数	後期：1単位	時間数
担当	講師名：担当講師			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> ・無	老舗百貨店（日本橋本店）にてブライダルサロン担当・元女子短大ブライダル科専任教員。儀礼文化研究・茶道、花道師範、教授		
授業概要	日々の生活の中には昔からのしきたりとして受け継がれてきた日本古来の伝統文化があります。その由来を正しく知り、伝承して行くことを目的とし、その知識を日常生活において実践できる力を修得します。茶道の所作を取り入れた実習を行います。実際に抹茶を点て、頂く体験をします。			
到達目標	日本文化を深く理解し敬愛することにより、日常生活においても正しく実践できることを目的とします。			
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	随時プリント教材配布			
授業計画	1 授業の進め方 クラスルールについて	実習 お辞儀 座礼と立礼 名札の作成		
	2 日本の元号 その由来と意味	実習 スタイルシートとソフト棒 相手をほめる		
	3 日本の家屋 伝統的な建物・建具・床の間飾り鑑賞	実習 和室の長所を考える		
	4 和室での立ち居振る舞い	実習 歩きかた・正座とお辞儀 床の間拜見		
	5 日本茶の知識 種類・茶器	実習 急須で煎茶を淹れる		
	6 日本のもてなし文化・懐石料理と和菓子	実習 懐紙入れの作成		
	7 抹茶と茶会の知識	実習 抹茶を点てる（お茶の出し方と頂き方）		
	8 霜月の茶会	実習 茶会体験・和室で抹茶とお菓子を頂く		
	9 和食のマナー・和食器と会席料理の知識	実習 箸・飯碗と汁椀の扱い方		
	10 訪問の作法 日本家屋、個人宅	実習 玄関から和室での作法 お土産と茶菓の接待		
	11 成年式の意義 元服と裳着の歴史	実習 袱紗の扱い・慶弔の表書き・ぼち袋の作成		
	12 筆記試験実施概要	実習 抹茶の頂き方の復習		
	13 筆記試験解説	実技試験 和室での立ち居振る舞い		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく（随時実習度を評価）			
成績評価 基準	A：評価試験 90%以上、出席率 80%以上、平常点 優 B：評価試験 75%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 60%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			